

# ○ 眞 木 朝 夫

(25分)

【一括方式】

1 佐世保市における、基地とのかかわりについて

- 共存・共生の考え方について
- 共存・共栄に対する「違和感」について

2 佐世保市における、自衛官募集のあり方について

- これまでの実績及び課題について
- 今後のあり方について

# ○ 山下隆良 (30分)

【一括方式】

## 1 本市の財政状況について

- 本市財政の現状における健全性の評価について

## 2 名切地区再整備について

- 駐車場整備について

名切地区から中心市街地の商店街への連携の視点での駐車場整備が必要となると考えるが、さらに、防災機能等を兼ねた多目的スペースとしての利用等、当局の考え方を問う。

- 公共交通による来訪者対策について

名切地区への公共交通機関によるアクセスの改善が必要であるが、バスの利便性向上を求めるのは、運転士不足もあり、すぐには難しいという現状であることから、定時性に優れた松浦鉄道の新駅設置が有効であると考えているが、当局の考えはいかがか。

## 3 佐世保市における食品ロスや食品廃棄物の現状と取り組みについて

- 食品ロスは深刻な社会問題となっている。国はこの問題の解決のため、省庁の垣根を越え、食品ロスの削減に取り組んでいる。このような取り組みが進んでいる中で、佐世保市における食品ロスの現状や、これまでの取り組み、そして今後の取り組みについて伺う。

# ○ 早稲田 矩子 (20分)

【一括方式】

## 1 カジノを含むIRについて

今年の7月、国会で「特定複合観光施設区域整備法（IR整備法）」が成立した。  
長崎県・佐世保市IR推進協議会のその後の進め方等についてお尋ねする。

- ハウステンボス内に設置しようと考えているIRの形の確認について
- その規模のカジノを含むIRの建設経費、経営経費の考え方について
- 本市で考えている依存症対策について

## 2 水道施設の老朽化対策について

本市の歴史的遺産とも言われるダムの老朽化が進行していることに対し、その対策をどのように考えているのかお尋ねする。

- 戦前に造られたダムの状況と老朽化による問題点について
- 現在のダムの改修技術の進歩とその応用について
- 石木ダム完成を待って改修に取りかかることの問題について

# ○ 崎 山 信 幸 (20分)

【一括方式】

- 1 水需要の多い食品関係企業に対する誘致並びに現企業への対策について
  - これからの製造業の企業誘致を考えたときに、水需要の多い企業を避けて通れるのか。
  - 同時に地場企業の振興として、現在本市に存在する食品関係企業（水需要が多い）に対する何らかの減免措置は考えられないのか。
  
- 2 市内事業者に対する広告募集について
  - 財政的に厳しい時代が来る中、佐世保市ホームページ・広報させぼ等で行っている広告募集を地域の活性化並びに財源増収の観点から、市が管理する施設においても市内事業者に対し募集を行い、広告事業拡大につなげられないのか。